

福岡地所が新しい賃貸マンションを開発中 「(仮称)今川1丁目賃貸マンション」着工について

福岡地所株式会社（本社：福岡市博多区、代表取締役社長：榎本一郎、以下「当社」）は、福岡市中央区今川1丁目にて計画を進めている賃貸マンション（以下、「本物件」）に関して、9月1日に関係者出席の上、地鎮祭を執り行い、着工いたしましたのでお知らせします。

当社は、ライフスタイルや生活に豊かさを感じ、心地よく暮らすことをコンセプトにした新しい賃貸マンションブランドの開発を進めており、本物件が第1号となります。2024年7月末の竣工を目指し、建設を進めてまいります。



外観イメージ

●本物件の主な特徴

1. 交通アクセスに優れ、大濠公園の緑豊かな自然を享受する立地

本物件の予定地は、地下鉄空港線「唐人町駅」から徒歩6分の閑静な住宅地にあります。大濠公園へは徒歩4分であり、都心でありながら四季折々の自然が楽しめる住環境です。

2. 多様なライフスタイルに寄り添う広さや間取りが異なるプラン

全住戸のうち約7割が角住戸となっており、間口が広く、自然光が入る明るい住戸を提供します。間取りは1LDK～2LDKで、40㎡～70㎡と幅広い面積帯のプランがあり、共通して、居心地のよい広いLDKを設けています。

インテリアデザインは住宅や店舗内装の設計を行う YLANG YLANG（イランイラン）が担当、造作家具や建具などに木材を使用し、ナチュラルなデザインテイストによる上質な暮らしを実現します。



内観イメージ

3. 暮らしを支える充実した機能

断熱性能や遮熱性能が高まるペアガラスや、省エネに配慮した機器など、環境に配慮しつつ利便性に優れた設備を採用しています。また、駐車場の一部は電気自動車対応となっています。

24時間、365日対応の機械警備や監視カメラ、共用部～住戸まで、非接触キーやスマートフォン、スマートウォッチからアプリを用いて開錠が可能な「スマートセキュリティシステム」を採用し、入居者の暮らしを守ります。

■プロジェクト概要

施設名称	(仮称)今川1丁目賃貸マンション
所在地	福岡市中央区今川1丁目23区452番、453番、455番、456番
敷地面積	1,035.51㎡ (313.24坪)
延床面積	2,648.31㎡ (801.10坪)
用途地域	第1種住居地域
用途	共同住宅、一部店舗
構造規模	RC造 7階建て
住戸数	35戸
着工	2023年9月1日
竣工	2024年7月31日 (予定)
設計	リーメック株式会社
施工	有澤建設株式会社
インテリアデザイン	YLANG YLANG (イランイラン)